

D X 推 進 監 情 報 政 策 課

1 行政情報化の推進

- (1) 住民情報システムの運用支援を行った。主なシステムは次のとおり。
 - ア 住民情報システム全般に係る運用支援
 - イ 各課情報システム全般に係る運用支援
 - ウ その他、基幹業務システムで処理できない業務への対応
- (2) 農業集落排水受益者分担金システムを自庁開発し、運用した。
- (3) マイナンバー制度における情報連携を適正に運用するよう支援を行った。
- (4) 全庁LANシステムを運用した。
- (5) 市立保育園のネットワークシステム運用支援を行った。
- (6) 市立保育園の業務支援システム及びWi-Fiの運用支援を行った。
- (7) 鳥取県と県下19市町村が共同運用する鳥取県自治体ICT共同化推進協議会で、行政イントラシステム及び電子申請システム（令和6年度、公開手続数は393手続）を利用した。
- (8) 情報セキュリティ強化対策事業として、次の事務作業を実施した。
 - ア 住基系端末のICカード認証システムを運用した。
 - イ 住基系端末からのデータ持ち出し管理システムを運用した。
 - ウ インターネット系システムを運用した。
 - エ メールセキュリティシステムを運用した。
- (9) 統合型GISの市民公開を推進した。
- (10) スマート窓口とふれあいの里、糺町庁舎間のビデオ通話の運用支援を行った。
- (11) 市民の利便性向上、職員の事務軽減を目的に市民向けAIチャットボットを運用した。
- (12) ペーパーレス会議用タブレット端末の運用支援及び本庁舎無線アクセスポイントの運用を行った。
- (13) 基幹業務システム標準化を推進した。
- (14) 米子市デジタル・トランスフォーメーション推進計画に基づいてデジタル化等を進めた。
- (15) 職員向けデジタル人材育成研修を開催した。（計16回：管理職向け2回、担当者向け14回）

2 地域情報化の推進

- (1) デジタルデバйд対策として、次の取組を実施した。
 - ア 米子市がおすすめするスマートフォンアプリやWebサービスの利用方法のサポートなどを行う窓口を開設した。
 - (ア) 開設期間
 - ・令和6年2月1日～令和6年7月31日
 - ・令和6年10月1日～令和7年3月31日
 - イ スマホよろず相談会（2会場、5回）を開催した。
- (2) 市が主催するイベント等で市民参加を促進するために、参加者にJ-Coin Payのポイントを付与する事業を実施した。（14イベントで活用）
- (3) 米子市ヘルスケアプラットフォーム事業
米子市、市内4病院（鳥取大学医学部附属病院、山陰労災病院、博愛病院、米子医療センター）及び民間事業者で組織する「一般社団法人日本ヘルスケアプラットフォーム」（令和6年4月1日設立）において事業を運用し、以下のサー

ビスを提供した。

ア アプリ「とりりんりん」(地域共通デジタル診察券、地域・行政コンテンツ)

イ フレイル予防アプリ

ウ 紹介統合WEBシステム

エ 統合カルテ

オ 転院調整・空床管理システム